

Q&A

一般質問



しのはら こういち
篠原 光一議員

無所属



質問の様子は
こちら！

大橋記念図書館を残して
いくことを検討しては

Q 中心市街地活性化公民連携事業では大橋記念図書館を駅前拠点施設に移転することになっているが、今の図書館を本館として残すことを再度検討すべきと考え。見解を伺う。

A 大橋記念図書館は開館から44年が経過しており、今後は必然的に大規模な改修か建て替えを行う必要が生じてきます。並行して存続させるには多額の整備費や維持管理費等が必要です。図書館の現状、市民のニーズ、まちづくりの観点など多角的な視点から検討し、駅前への全面移転を決定しました。

移転後も大橋記念図書館の理念を継承するとともに、子育て支援機能や市民活動の拠点機能と相互に連携する拠点施設としていきます。

(市長)

ふれあい収集の早期実現を

Q 高齢や障がいにより、ごみの集積場まで行けない方を対象に行うふれあい収集の早期実施に向けた進捗状況を伺う。

A 現在、実施要綱の策定に向けた調整等を行っており、要綱策定後は募集開始、受付、審査、判定等を行い、利用者を決定します。その後、利用者や収集日や収集手順等の打合せを行い、収集計画作成後、順次収集を開始します。

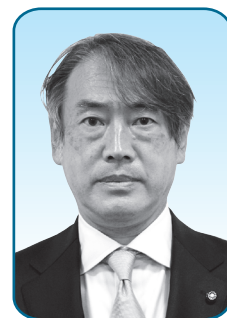
関係部署等と連携して、万全の態勢で実施していきます。

(民生生活部長)



質問の主な項目

- ・ 地域経済の活性化について
- ・ 公共交通について など



おがさわら ひろし
小笠原 浩議員

無所属



質問の様子は
こちら！

番の州地区における水素
サプライチェーンの具体像は

Q 水素サプライチェーンの構築に向けては、神戸市にある「Hy touch神戸」を大型化した施設が最適と考えるが、見解は。

A 坂出市番の州コンビナート水素等利活用推進協議会においては、本年4月にHy touch神戸の視察を行い、現在、現地での知見を踏まえ、番の州地区での水素等の次世代エネルギーの調達及び利活用等の在り方について議論を深め、その目指すべき将来像について検討していきます。

今後は、当協議会において、関係機関とも連携を図りながら、番の州地区における水素等の導入に向けて議論を進めていきます。

(市長)

本市出身アスリートとの
交流を

Q 現在、本市出身の2名のプロ野球選手が活躍している。当該選手を招き、小中学生を対象とした野球教室を開催してはどうか。

A 本市は「心をはぐくむ講師派遣事業」として、令和元年12月24日に松本直樹選手を招き、東部小学校で講演等を開催し、今年の12月6日にも、西庄小学校で講演会及び全校体育が予定されています。

また、末包昇大選手については、令和4年12月28日に白峰中学校にて野球部と交流し、野球用品も寄贈いただきました。

今後も野球に限らず様々な競技のアスリートを招いて、子供たちが夢や希望を抱けるような充実した交流事業を実施していきます。

(教育部長)

質問の主な項目

- ・ 交流人口増加に向けた取組について
- ・ 坂出駅周辺の現状について